



— 特別展 —

尾張徳川家の 雛まつり

Hina Doll Festival of the
Owari Tokugawa Family

初公開
豊島家の
雛人形



2026 2/7(土) ~ 4/5(日)

【同時開催】

企画展 金沢文庫・蓬左文庫交流展「金沢文庫本 — 流離う本の物語 —」

開館時間：午前10時～午後5時（最終入館は午後4時30分）

休館日：月曜日（但し、2/23（月・祝）は開館、翌2/24（火）は休館）

観覧料：一般1,600円・高大生800円・小中生500円

※20名様以上の団体は一般1,400円・高大生700円・小中生400円 ※土曜日は高校生以下入館無料

主催：徳川美術館・中日新聞社

徳川美術館 TEL:052-935-6262 FAX:052-935-6261 名古屋市東区徳川町1017

徳川美術館

THE TOKUGAWA ART MUSEUM



毛植え人形 犬
西光庵寄贈
江戸時代 19世紀



御所人形 びんぶく稚児
西光庵寄贈
江戸時代 19世紀

「桃の節供」と呼ばれる雛まつりは、春の訪れを告げる、華やかで、心なごむ行事です。徳川美術館では毎年、雛まつりの時期にあわせて尾張徳川家ゆかりの雛飾りを展示しています。気品に満ちた有職雛や、婚礼調度のミニチュアである雛道具は、いずれも雅やかで、御三家筆頭の名にふさわしい質の高さを誇ります。これら江戸時代の品々に加え、明治から昭和にいたる尾張徳川家三世代の夫人たちの豪華な雛段飾りは必見です。また、今年は、豊島知子氏からご寄贈いただいた、尾張の旧家・豊島家ゆかりの雛人形を初公開します。ご実家である名古屋の豪商・富田家(屋号：紅葉屋)であつたえられ、復古やまと絵派の流れを汲む森村宜稲^{よしの}によって木彫彩色が施されています。有職故実を重視しながらも愛らしく仕立てられた、旧家の雛人形をお楽しみください。

菊折枝蒔絵貝桶
俊恭院福君
(尾張家11代齊温継室)所用
江戸時代 19世紀



御所人形 菊刺繍腹掛け
西光庵寄贈
江戸時代 19世紀

毛作り人形 犬
徳川三千子氏寄贈
江戸～明治時代



尾張徳川家三世代の雛段飾り 徳川三千子氏寄贈 明治～昭和時代
※表記のない作品はすべて徳川美術館蔵

【表面】上：有職雛(東帯姿) 貞徳院矩姫(尾張家14代慶勝正室)所用 江戸時代 19世紀 下：雛飾り 森村宜稲作 豊島知子氏寄贈 昭和時代 20世紀

◆特別公開 千利休 泪の茶杓

2月21日(土)～3月1日(日)



千利休竹茶杓 銘 泪 大名物

◆土曜講座

- ①能を識る
学芸部学芸員 野村弥生
 - ②徳川美術館の90年
非常勤学芸員 香山里絵
- 日時：①2月28日(土)②3月14日(土)
各日午後1時30分～午後3時
(開場：午後1時)
場所：徳川美術館 講堂
定員：各日90名(事前申込制ですでに満席)
※但し、キャンセルが出た場合のみ当日受付あり
1回1,000円/入館料別途必要

◆その他

- ・玄関ロビーにて
名古屋の老舗 大西人形本店に
よる雛人形を展示公開
- ・宝善亭 雛御膳 ¥3,850(税込)
予約電話番号：052-937-0147



宝善亭 雛御膳

NHK大河ドラマ特別展 豊臣兄弟!

4月18日(土)～6月14日(日)



大和郡山市指定文化財
豊臣秀長像(部分) 春岳院蔵

次回予告